

日本体育・スポーツ哲学会
会 員 各 位

2025 年度 体育社会学 オンラインレクチャーシリーズの開設について

日本体育社会学会が創設され 3 年目を迎えました。体育社会学に関する研究のこれまでとこれからをまとめた『体育社会学の課題と展望』(2025, 大修館書店) が出版されますが、改めて体育社会学とは何か、その視角と方法、すなわち体育社会学的思考について考え、研究の方向性や可能性について議論を重ねる時期にあります。

そこで、「オンラインレクチャーシリーズ」として、テーマごとに講師をお招きして議論を重ね、かつ国際的な研究者情報を蓄積したいと考えました。

スケジュールは以下の通りです。このオンラインレクチャーを通して、日本体育社会学会の会員および学校体育や生涯スポーツに関心をもつ方々がさらに体育社会学的思考に興味を抱き、研究と教育を深めていただければ幸いです。

ご参加いただけますよう、よろしくお願いします。

第 1 回 (7 月 25 日 (金) 18:00~20:00)

「体育社会学研究とは何か: その経緯から考える」

菊 幸一 (国土舘大学)

第 2 回 (9 月 19 日 (金) 18:00~20:00)

「生涯スポーツ論研究のこれまでとこれから」

山口泰雄 (神戸大学 名誉教授)

第 3 回 (10 月 24 日 (金) 18:00~20:00)

「学校体育への社会学からのアプローチ」

松田恵示 (立教大学・神戸親和大学)

第 4 回 (11 月 28 日 (金) 18:00~20:00)

「体育科教育学会の動向と国際社会における体育の潮流」

岡出美則 (日本体育大学)

第 5 回 (12 月 26 日 (金) 18:00~20:00)

「ASSOCIATE EDITOR の視点から分析した体育・スポーツ (文系・教育系) の国際学術研究の動向」

佐藤貴弘 (筑波大学)

第 6 回 (1 月 23 日 (金) 18:00~20:00)

「海外の研究者のテーマと視角: 海外研究者とのネットワークを構築する」(仮: 講師未定)、誰が、どのようなテーマで、どういった視点で分析しているのかを紹介しながら議論を行います。体育科教育学に関する国際的な学会の現状、IRSS 誌に掲載された「体育」研究

者等の情報も共有したいと思います。

第7回（2月20日（金）18:00～20:00）

「体育におけるジェンダー平等を考える」（仮：講師未定）等を考えていますが、7月からのオンラインレクチャーシリーズの状況を考慮して、決定したいと思います。

第8回（3月27日（金）18:00～20:00）

「インクルーシブ体育の思想」（仮：講師未定）等を考えていますが、7月からのオンラインレクチャーシリーズの状況を考慮して、決定したいと思います。

2025年6月23日

日本体育社会学会 会長 高峰 修

副会長 清水 諭